

藤本一馬
guitar

徳澤青弦
cello

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 04月30日(土)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



藤本一馬

1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoe を結成。2002年1st作「Organic Plastic Music」で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011年ソロ名義での1stアルバム「SUN DANCE」(BounDEE by SSNW)をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲もとに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストゥメンタル音楽を展開。ジャズやクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ (pf) やアンドレ・メマーリ (pf)、シルビア・イリオンド (vo) 等をフィーチャーしたソロ名義作「Dialogues」(NRT)、「My Native Land」(KING RECORDS)、「FLOW」(SPIRAL RECORDS)、また伊藤志宏 (pf) とのデュオ作「Wavenir」(hummock label) を発表。2019年、予てから活動を展開していた林正樹 (pf)、西嶋徹 (cb) との FLOW トリオに福盛進也 (dr) が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリクな感性と室内楽の持つ静謐さ混えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで様々なプロジェクトへの参加、また国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリリカルなギター演奏のアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。



徳澤青弦

1976年生まれ、東京出身。チェリスト・作曲・編曲家。東京芸大でクラシックを勉強した後、新しい発見を求めてポップス・ジャズ・ロックの分野で活動を始める。その後、学校で得た知識と演奏経験を下地に編曲の研鑽を積む。楽曲に対する忠実なアプローチ、柔軟な独創性を併せ持った作風・演奏スタイルで、多くのアーティストから信頼されている。ラーメンズ・小林賢太郎の舞台音楽制作に携わり、これまでに徳澤青弦名義で5枚のアルバムをリリース。anonymass や、Throwing a Spoon としても何枚かリリース。2009年からさだまさしコンサートツアーに参加。映画『君の名は。』『この世界の片隅に』にレコーディング参加。2016年「ALMA MUSIC BOX: 死にゆく星の旋律コンサート with 京都市交響楽団」2017年「京都音楽博覧会」「君の名は。オーケストラコンサート」いずれもオーケストラ編曲で好評を博した。2015年、フジテレビ (FNN) 「こんやのニュース」、「あしたのニュース」、NHK「ドキュメント 72時間」等に楽曲提供。NHK Eテレ「ムジカ・ピッコリーノ」ゴースト役で出演。2003年~2008年 anonymass で4枚のアルバムをリリース、2007年「ラーメンズサントラ Vol.1」リリース、2008年「ポツネンの音楽」リリース、2011年「ポツネンの音楽その2」リリース。2014年 Throwing a Spoon (トウヤマタケオとのデュオ)「awakening」リリース2017年「カジャラの音楽」リリース、2019年「カジャラの音楽その2」、Throwing a Spoon「Bored to death」リリース。
<https://twitter.com/seigentokuzawa>
<https://www.instagram.com/seigentokuzawa/>
<https://www.facebook.com/seigentokuzawa.officia>